

小野田の田植踊

団体名称 月崎田植踊保存会・中嶋田植踊保存会

指 定 宮城県指定無形民俗文化財 昭和 35 年 4 月 23 日

概 要

藩政時代には正月 14・15 日に各戸を巡り五穀豊穡を祈念し、村の祭りにも踊られました。もとは小瀬・芋沢・上野目にもありましたが途絶え、現在は月崎・中嶋田植踊を一つにして「小野田の田植踊」として宮城県指定無形民俗文化財に指定されています。

踊り手の八乙女は、花模様の棲析笠に木綿の手拭いを頬被りし、手甲・甲掛け・脚はん・草鞋を身につけ、振り袖を着て扇子を 2 本ずつ持ち、田植姿そのままに大煙草入れをさげた弥十郎のしぐさにつられて、笛、太鼓、唄上げの音頭で踊ります。



月崎田植踊保存会

中嶋田植踊保存会